

はじめまして



令和5年2月生まれのお子さんを募集します

- 12月1日(金)～29日(金)に電話またはEメールで広報広聴課(内線322) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、令和6年1月5日(金)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



令和4年12月生まれのおともだち



清水 結斗 ゆいと ちゃん (富士見町)
 令和4年12月8日生まれ
 父・紀行さん 母・美幸さん
 「パパとママの元に生まれてきてくれてありがとう。元気を子に育ってね」



田端 怜華 れいか ちゃん (長野)
 令和4年12月15日生まれ
 父・東望さん 母・美保さん
 「元気いっぱいいな
 れいちゃん大好き♡」



兼杉 莉乃 りの ちゃん (門井町)
 令和4年12月11日生まれ
 父・英右さん 母・智子さん
 「いつも笑顔ありがとう！
 元気に育ってね」



黒沢 禮叶 れいと ちゃん (下忍)
 令和4年12月4日生まれ
 父・大和さん 母・未恭さん
 「毎日、笑顔ありがとう。」



辻 蒼大郎 そうたろう ちゃん (持田)
 令和4年12月21日生まれ
 父・祐太郎さん 母・亜沙美さん
 「生まれてきてくれて感謝！」



加藤 衣真 いちま ちゃん (天塚)
 令和4年12月13日生まれ
 父・悦久さん 母・瑛利さん
 「たくさん笑顔と
 幸せをありがとう♡」

市長コラム

— 新しい行田へ —

第3回「今年の田んぼアートが『翔んで埼玉』になったワケ」



行田市長 行田邦子



初夏から秋の風物詩として定着している「田んぼアート」。世界最大として、ギネス世界記録にも認定される大きさもさることながら、誇りに思うのは、そのクオリティーの高さです。

今年の絵柄は、なぜ『翔んで埼玉～琵琶湖より愛をこめて～』になったのでしょうか。その秘密を明かしてくれたのは、映画に出演する益若つばささんでした。6月の田植えイベントに駆け付けてくれた際、「続編では、行田がとても重要な役割を示します」と、意味深な発言をしたのでした。既に映画をご覧

になられた方は、この発言の意味がお分かりですよ。

『翔んで埼玉』のお決まりとして、行田もしっかりディスられています。悠久の歴史を刻む行田としては、この程度のディスりなどは懐深く受け入れて、むしろ田んぼアートでコラボして、より注目を集める作戦を取ることにしたのです。

ところで、稲刈りも終わった冬の行田で、私が好きなのは“行田タワー”からの眺望です。どこまでも平らに続く冬の田園風景と遥か遠くに見える山々を一望できます。シーズンオフの古代蓮の里で、一味違った魅力を再発見してみたいはいかがでしょうか。



©2023 映画「翔んで埼玉」製作委員会

今月の表紙

市では、おおむね65歳以上の団体を対象に、おもりを使って行う「100歳体操」を実施しています。

この機会に運動や社会参加をしてフレイル予防に取り組み、健康寿命を延ばしましょう。

IGZO GYODA PROJECT

市職員によるプロジェクトチーム「IGZO GYODA」では、動画を作成し、本市のさまざまな魅力をYouTube「ぎょうだ動画チャンネル」で配信しています。ぜひご覧ください。



環境にやさしい 植物油インク

ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>